

雨にも負けず熱戦



水たまりができたグラウンドで元気にプレーする選手たち
(鎌田・昭和)

少年サッカー新人戦 8強4チーム 中信へ

県内各地から64チームが参加した



第二十二回市民タイム
ス少年サッカー新人戦・ムス、松本市サッカースポーツ少年団連

大きな声で堂々と宣誓

藤井昂君

○選手宣誓をした松本東サッカースポーツ少年団主将の藤井昂君(二)は「みんなの力を合わせて勝ち進みたい」と試合に向けて気合を入れていた。

小学校五年生以下の選手に選手たちは苦戦していたが、細かくパスをつないで連係を図りながら果敢に攻めていた。ピッチ横では保護者が「走れ、決めろ」などと大きな声援を送っていた。

試合に先立って開かれた開会式では、大会長の新保力市長が「長い間練習してきた成果を思いきり発揮し、試合を通して多くのものを学んでほしい」とあいさつした。選手を代表して松本東サッカースポーツ少年団の藤井昂主将が「練習の成果を発揮し、フェアプレーで最後まで戦う」と宣誓した。入場行進曲は松本蠶ヶ崎高校吹奏楽部(赤羽成美部長、五十九人)が演奏し、大会に花を添えた。

十八日はアルウィンと同球技場に隣接する芝生グラウンドで、準々決勝以上の8試合と準々決勝で敗れたチームによるフレンドリーマッチ2試合が行われる。

各チームとも

雨が降るあいにくの天候となったが、各会場でベスト8が出そろった。

力強く宣誓をした松本東サッカースポーツ少年団主将の藤井昂君



力強く宣誓をした松本東サッカースポーツ少年団主将の藤井昂君

【結果は21面に】